

# まぼろへのかけはし

基本理念 希望のある医療

検査データはあなたの身体のパロメーターです！

～動脈硬化編～

中央検査科長 粕谷 誠子

## 1. 臨床検査技師は何をしているの

臨床検査技師は、病気の診断・治療・検診のための臨床検査をおこなっています。

臨床検査には、検体検査（血液、尿、便など患者さまから取り出した材料で行う検査）と生理機能検査（心電図、超音波、呼吸機能、脳波、神経検査など患者さまの体に触れて行う検査）があります。

中央採血室では、検査技師 4 名で笑顔を絶やさず採血の待ち時間短縮に努めています。



## 2. 検査でわかる動脈硬化

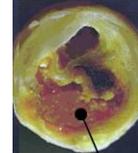
動脈硬化とは、全身に血液を送る血管（動脈）にコレステロールがたまって内腔が狭くなった状態をいいます。動脈硬化そのものは自覚症状がなく、突然心筋梗塞や脳梗塞を起こして初めて動脈硬化に気づくことがあります。

動脈硬化がどのくらいすすんでいるか簡単にわかる検査として、

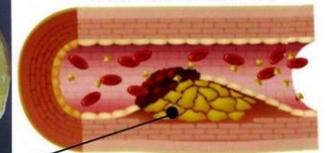
- ① 経動脈エコーは、痛みも被爆もなく、厚くなった血管壁の様子が確認でき、全身の動脈硬化の程度を評価することができます。
- ② PWV（脈波伝達速度）は、心臓から送り出された血液により生じた拍動（脈波）が手足に伝わる速度から、動脈硬化の程度を測定する検査です。
- ③ ABI（足関節上腕血圧差）は、足首と上腕の血圧を測定し、その比率から動脈の狭窄や閉塞の有無を推定する検査などがあります。

動脈硬化で血液が流れなくなる！

動脈の断面写真



動脈を縦方向に割った図



コレステロールなどがたまり狭くなった動脈

## 3. 中央検査科では

CKD（慢性腎不全）外来では検査説明（無料）、糖尿病教育入院の方には糖尿病療養指導士の資格を持つ技師が、検査の説明などを行い、医師や看護師、栄養士と連携して、早期発見、早期治療を目指しています。

患者さまの元に出向き、できるだけわかりやすく説明することを心がけています。



# お知らせ

## 1. 医師の異動について

3月31日で **内科** 来田 和久 医師、横田 一樹 医師  
白井 敦 医師  
**外科** 宮内 玄徳 医師が異動いたしました。

4月1日から **整形外科** 長谷川 康裕 医師、岡田 芳樹 医師  
**内科** 田中 祐貴 医師が着任しました。



## 2. 救急日の内科診察休止について

毎月第4日曜日の救急指定日の内科診察を、都合により当分の間休止させていただきます。  
ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

## 3. 今月のホッとひと息寄り道講座

テーマ **CKD(慢性腎不全について)**  
講師 臨床検査技師、看護師  
日時 4月7日(月)、23日(水) 10:00~10:30  
場所 正面玄関ホール 公衆電話前

## 4. スプリングコンサートを実施しました

3月28日に職員の手作りのスプリングコンサートを開催しました。

なごり雪や早春賦など春にちなんだ選曲もあり、参加された患者さま、ご家族さまにほんの少しですが、春を感じていただけたのではないのでしょうか！



## 5. 看護の日を5月9日に開催します

“看護は元気をリレーする”をスローガンに、看護師が病室へ、住み慣れた地域へ今日も明日も元気を運びます。

今回は、訪問看護師に来ていただいて、相談コーナーを予定しています。

ぜひこの機会に、何でも気軽にご相談下さい。



きぼうへのかけはし

に関するお問合せは、

地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号

TEL 079-442-3981(内線5146)

FAX 079-443-1401

ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>